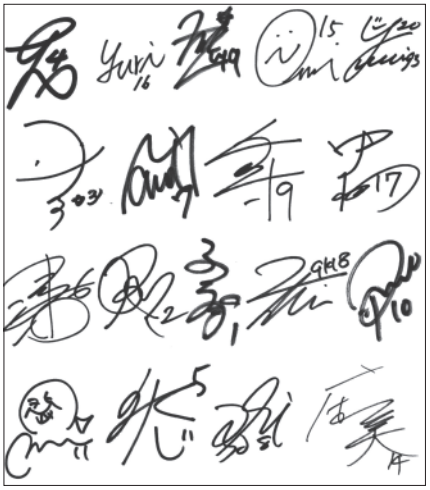
広報きたかた

2012
12
No.84



















11月12日「交流サッカー教室in喜多方」のため来市した岡山湯郷ベル選手の皆さん　※特集４・５ページ

今月のおもな内容

市功労者を表彰……②
岡山湯郷ベル選手との交流サッカー教育in喜多方…④
市の財政状況をお知らせします……⑥
水道事業（公営企業）の業務状況をお知らせします…⑦
生涯学習の広場……⑧

市功労者を表彰

自治功労など30個人・団体が受賞

市の発展に寄与した功労者に贈られる市表彰の今年度の受賞者が決まり、表彰式が11月13日、喜多方プラザで行われました。受賞者は自治功労のほか教育文化功労、産業経済功労、社会福祉・保健衛生功労など6部門、30の個人・団体で、式典には関係者など約170人が出席しました。山崎三枝子表彰選考委員会副会長が選考結果を報告、山口信也市長から受賞者一人ひとりに賞状と記念品が手渡されました。このあと受賞者を代表し上野正雄さんが謝辞を述べました。



自治功労


上野正雄さん（北町）
◆多年にわたり市議会議員として地方自治の発展に貢献


佐藤弘之さん（塩川町下窪）


庄司次男さん（熱塩加納町針生）


福地精馬さん（塩川町貝沼）
◆多年にわたり農業委員会委員として農業行政の進展に貢献

教育文化功労


武藤正夫さん（北町）
◆多年にわたり行政区長として市政進展に貢献


野邉善市さん（熱塩加納町大森）


永島一信さん（高郷町田中）
◆多年にわたり会津卯月会の役員として文化芸術の振興に貢献

産業経済功労


大野　仁さん（熱塩加納町中川原）
◆多年にわたり農業協同組合役員として農業者の経営および技術の向上に貢献

社会福祉・保健衛生功労


赤城新十郎さん（塩川町中屋敷）
◆多年にわたり保護司として地域社会の安全および住民福祉の増進に貢献


阿部　裕さん（山都町木曽）
◆多年にわたり社会福祉協議会役員として社会福祉の向上に貢献

消防・防災・交通安全功労


小瀧竹憲さん（塩川町松崎）
◆多年にわたり消防活動に精励し、市民の生命および財産の保護に貢献


峯岸　衛さん（熱塩加納町日中）


福地義典さん（慶徳町松野）


大竹　敏さん（熱塩加納町針生）


小林宗一さん（高郷町夏井）


大堀弘一さん（塩川町田中）


澤口昭雄さん（上三宮町下三宮）


鈴木一勢神さん（塩川町紙子）

善行

◆御尊父（故唐橋東氏）の遺志により本市にふるさとづくり基金として多額の金員を寄附



唐橋　脩さん
（福島市）

◆本市にふるさとづくり基金として多額の金員を寄附



佐藤充英さん
（慶徳町豊岡）

◆雷神山森づくり事業推進のため多額の樹木を寄贈



永嶋義雄さん
（高郷町田中）

◆車両転落事故に際し車内に残された高齢者の人命救助



高橋正敏さん
（山都町川隅）



高橋良治さん
（山都町洲谷）

◆本市にふるさとづくり基金として多額の金員を寄附
菅野フジノさん（東京都）
須田通明さん（東京都）

◆本市に災害対策基金として多額の金員を寄附
株式会社フジテレビジョン

◆小学校の教育活動充実のため、加湿器その他の備品を寄贈
喜多方市立松山小学校父母と教師の会



高橋壽美子さん
（山都町川隅）



高橋敏生さん
（山都町川隅）

◆中学校の教育活動充実のため、吹奏楽器その他の備品を寄贈
喜多方市立第一中学校父母と教師の会



市表彰は、市政の進展、文化および経済の興隆、公共の福祉の増進に貢献し、その功績が市民の模範となった方々を表彰するもので、市の健全な発達に資することを目的としています。

※なお、自治功労表彰受賞の上野正雄様につきましては、本来であれば市議会議員退職直後の平成22年度に表彰申し上げるべきところ、事務処理上の錯誤により本年度の表彰となりました。



受賞者代表による謝辞

秋の叙勲

旭日小綬章



東條貞一郎さん(74)
元市議会議長
（岩月町上田）

東條さんは昭和54年に市議に当選し、新旧喜多方市で平成23年４月まで通算６期を務められました。副議長、議長を歴任され、東日本大震災の際には議長職にあり、災害復旧、市民生活の安定に尽力されました。

秋の褒章

藍綬褒章



山口恒憲さん(69)
自然公園指導員
（熊倉町熊倉上）

山口さんは40年の長きにわたり雄国沼周辺の自然を守る活動に従事されています。

30年前から自然公園指導員として環境保護活動を続けています。

喜多方市スポーツ交流都市宣言推進事業
岡山湯郷（ゆのごう）ベル選手との交流サッカー教室in喜多方

11月12日(月)、市内6小学校(松山小、熊倉小、慶徳小、加納小、塩川小、山都小)において、「岡山湯郷ベル選手との交流サッカー教室in喜多方」が開催されました。当日は、あいにくの雨模様のため体育館で行われましたが、子どもたちは、ボールを使った遊びやミニゲームを通して、一流選手の華麗なテクニックに感動し、終始歓声がとびかいました。最後に、各校の児童代表へ選手からサインボールが贈られました。

問 生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(23)2116

子どもたちが感動



宮間 あや 選手（松山小）



左 茂本 志穂 選手、右 中野 真奈美 選手(慶徳小)

素早いパスワーク



加戸 由佳 選手（熊倉小）

華麗なテクニック



左 池ヶ谷 夏美 選手、中 安田 邦子 選手、右 松岡 実希 選手（加納小）



有町　紗央里 選手（塩川小）

サッカーの楽しさ満喫



左 福元 美穂 選手、右 山口 麻美 選手(山都小)



右 福元選手からサインボールのプレゼント（山都小）

独占!インタビュー~!



GK 1 福元　美穂　選手



《サッカーを始めたキッカケは？》

【福元選手】兄がサッカーをしていて、母と試合を観に行って応援しているうちに自分もしたいと思い始めました。
【宮間選手】小学校1年生の時に父が地元でサッカーチームを作ったので、そこに参加して始めました。

《サッカーの魅力は？》

【福元選手】ひとりでは何もできないけれど、うまいだけでなく、個人の力でなく、仲間と協力すれば強い相手にも勝てるところです。
【宮間選手】勝負の世界ではあるのですが、勝っても負けても友情や感動を大切に思えるところです。



MF 10 宮間　あや　選手

《ゴールを守る気持ちは？》

【福元選手】ゴールを狙ってくる相手選手と同じ気持ちで、決して怯まず向かっています。

《常に相手に敬意を忘れない行動の気持ちは？》

【宮間選手】父の教えで「相手がいなければサッカーの試合は成り立たない」と言われ、それがきっかけで自然と行動につながりました。

《喜多方市の子ども達、市民へ一言お願いします》

【福元選手】福島県には大変お世話になっています。自分はサッカーを頑張ることしかできないですが、子どもたちにも色々大変なことがあるかもしれないけれど夢をあきらめずに頑張ってほしいです。笑顔の力は絶大です。
【宮間選手】子供たちにはサッカーやスポーツを通じて友情を深めて、たくさんの笑顔で毎日を過ごしてほしいです。
福島にはＪヴィレッジで大変お世話になりました。今は行くこともできないので私達自身も大変悲しい思いをしています。風評被害というのは心の持ち方も大切だと思うので、ぜひ元気のあるところを発信してください。私もまたラーメンを食べに来たいと思います。





市の財政状況をお知らせします

平成24年度上半期の状況

一般会計の支出は40・3%を執行（9月30日現在）

市では年2回、財政状況を皆さんにお知らせしています。今回は、平成24年度各会計予算の9月30日現在の執行状況についてお知らせします。

平成24年度一般会計予算の収入と支出の状況（繰越明許費を含む）は、9月末現在で予算総額294億2160万円に対し、収入率が52・3%（収入154億113万円）、執行率が40・3%（支出118億6489万円）となっています。

今後も行財政改革に積極的に取り組み、最少の経費で最大の効果を挙げるよう計画的、効率的な財政運営に努め、市の将来像である「豊かで元気な農山村と活力ある生活・観光都市」の実現に向けた諸施策を推進していきます。

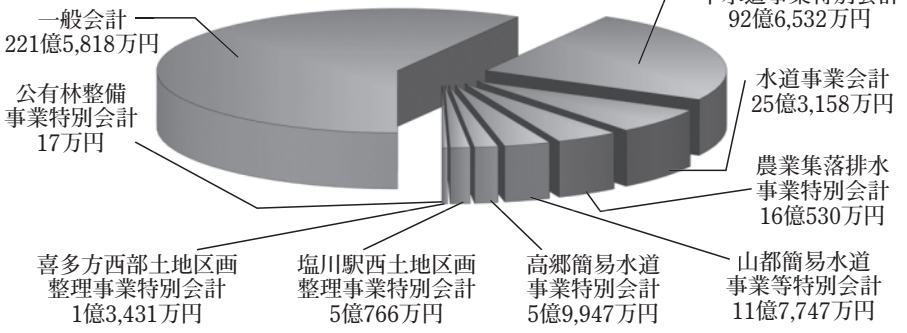
問 財政課 財政班
☎(24)5213

平成24年度各会計の執行状況（9月30日現在）

会計区分		予算額	収入済額 支出済額	収入率(%) 執行率(%)
一般会計		294億2,160万円	154億　113万円	52.3%
			118億6,489万円	40.3%
特別会計	国民健康保険事業	62億4,922万円	24億8,424万円	39.8%
			24億　547万円	38.5%
	後期高齢者医療事業	5億3,894万円	1億4,542万円	27.0%
			1億4,467万円	26.8%
	介護保険事業	45億9,256万円	20億4,778万円	44.6%
			17億8,236万円	38.8%
	公有林整備事業	605万円	17万円	2.8%
			51万円	8.5%
	喜多方西部土地区画整理事業	6,264万円	1万円	0%
			2,691万円	43.0%
	塩川駅西土地区画整理事業	1億948万円	67万円	0.6%
			4,675万円	42.7%
	農業集落排水事業	1億9,419万円	1,267万円	6.5%
			8,401万円	43.3%
	下水道事業	15億2,004万円	1億　493万円	6.9%
			5億3,287万円	35.1%
	山都簡易水道事業等	6億7,890万円	2,261万円	3.3%
			1億3,762万円	20.3%
	高郷簡易水道事業	9,655万円	1,464万円	15.2%
			4,593万円	47.6%
	駒形財産区	931万円	1万円	0.1%
			7万円	0.8%
	一ノ木財産区	4,210万円	0	0%
			5万円	0.1%
	早稲谷財産区	2,112万円	0	0%
			5万円	0.2%

市債（市の借り入れ）の状況　（9月30日現在）

市債総額379億7,946万円



※市債の状況については、水道事業会計分も含めています。

用語の解説

・一般会計　地方公共団体の会計の中心をなす会計で、行政運営の基本的な経費全般を計上する会計です。会計は単一で経理をするのが理想的ですが、行政活動は広範で多岐にわたるため、特定の目的については、必要に応じて特別会計を設置することで明確にしています。

・特別会計　特別会計は一般会計に対し、特定の目的の歳入歳出について経理するため、条例によって設置された会計です。

・繰越明許費　歳出予算の経費のうち、当該年度内に支出を終らない見込みがあるものについて、例外的に翌年度に繰り越しして使用することができるものです。

・市債　学校建設、道路の整備、上･下水道の整備などのため、県知事の同意などを受けて政府資金や金融機関から借り入れし、長期にわたり返済していくものです。

水道事業（公営企業）の業務状況をお知らせします

市水道事業では年2回、水道事業の経理状況を皆さんにお知らせしています。

今回は、平成24年度水道事業会計の9月30日現在の経理状況などについてお知らせします。

24年度水道事業会計予算の経理状況は、9月30日現在で収益勘定において調定率が41・5％（調定額3億9，636万円）、執行率29・7％（執行額2億6，112万円）となっています。

水道事業の経営は、法律で独立採算制を基本にすることになっていて、維持管理費、修繕費等の経費は、利用者の皆様からの水道料金によりまかなわれています。

水道事業においては、日常安定的に水道水を供給していくため、施設の維持管理及び建設・改良などの事業を推進し、経費の節減と効率的な業務運営により、一層の経営健全化を図るとともに、安全・安心でおいしい水道水の供給に努めていきます。

平成24年度 経理状況（9月30日現在）

◆収益的収入および支出（収益勘定）

	区分	予算額	調定額	調定率
収入	営業収益	9億2,685万円	3億9,174万円	42.3％
	営業外収益	1,113万円	462万円	41.5％
	特別利益	1,802万円	0円	0.0％
	計	9億5,600万円	3億9,636万円	41.5％
	区分	予算額	執行額	執行率
支出	営業費用	7億9,291万円	2億2,754万円	28.7％
	営業外費用	8,059万円	3,114万円	38.6％
	特別損失	200万円	244万円	122.0％
	予備費	300万円	0円	0.0％
	計	8億7,850万円	2億6,112万円	29.7％

◆資本的収入および支出（資本勘定）

	区分	予算額	調定額	調定率
収入	出資金	9,641万円	2,950万円	30.6％
	負担金	4,563万円	233円	5.1％
	固定資産売却代金	2,400万円	0円	0.0％
	繰入金	12万円	0円	0.0％
	計	1億6,616円	3,183万円	19.2％
	区分	予算額	執行額	執行率
支出	拡張工事費	1億2,651万円	1億289万円	81.3％
	建設改良費	4億1,648万円	1億7,037万円	40.9％
	企業債償還金	3億587万円	1億5,209万円	49.7％
	予備費	300万円	0円	0.0％
	計	8億5,186万円	4億2,535万円	49.9％

平成24年度事業の中間報告

◆配水管の建設、改良工事「完了分」

①熊倉町小沼沢、道地地内の配水管布設工事を行いました。

②塩川町東栄町、御殿場、東鎧召、下遠田地内などにおいて、地震などに弱い老朽石綿管をＨＩＶＰ管（耐衝撃性硬質塩化ビニル管）へ布設替えしました。

③関柴町上高額地内などにおいて、公共下水道工事に伴い支障となった配水管を布設替えしました。

上水道、簡易水道をご利用の皆さんへ

冬期間は積雪により検針ができませんので、認定（推定）料金となります。期間は一部の地域を除き12月から翌年2月までで、積雪量により延長する地域もあります。

12月からは認定（推定）料金でいただきますが、実際に使用された分との差額は、3月以降の検針結果に基づき精算しますので、ご理解とご協力をお願いします。

3月中旬または4月には、メーター付近の除雪にご協力ください。なお、冬期間の検針を希望される方は水道課までお申し出ください。この場合、検針日間近になりましたら除雪などを行っていただくことになります。

冬期間は水道管の凍結に注意しましょう

冬期間は、低温による凍結で水道管や蛇口の破損などが起こりやすいので、もう一度水抜栓の操作や電熱線の電源を確認してください。また冬期間は、水道管凍結などの原因による漏水が発生しやすいので、漏水の早期発見のためにも、次の手順で確認してください。

①使用している蛇口を全部閉めます。
②メーターボックスの蓋を開けて水道メーターを確認します。
③水道メーターの回転指標（直径8㍉位の銀色のもの）が回り続ける場合は、漏水が考えられます。

※入院などで長期間留守にする時は、凍結破損による漏水が原因で多額の水道料金となる場合がありますので、必ず水道中止の手続きをしてください。

問 水道課 業務班☎(22)1507 工務係☎(22)1556
山都総合支所 水道課分室☎(38)3855

第6回市町村対抗福島県軟式野球大会喜多方市チーム応援の御礼

10月21日(日)、県営あづま球場で開催された、準々決勝で福島市と対戦し、延長8回裏にタイムリーヒットを放たれ、6―7で惜しくも準々決勝敗退となりました。喜多方市チームは終始試合をリードしましたが、前回優勝チームの底力に今一歩及びませんでした。

市民の皆さんの温かい応援に対し、厚く御礼申し上げます

《試合結果》

・1回戦　桧枝岐村戦　1―0
・2回戦　飯舘村戦　6―5
・3回戦　中島村戦　2―1
・準々決勝　福島市戦　6―7

問 生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(23)2116



目黒大樹選手

チームワークでつかんだ勝利



青山光男　監督

5月より監督に任命され、選抜選手達の名前や顔も分らないまま、7月から合同練習がスタートしましたが、選手全員が揃っての練習ができないまま、本大会に臨みました。

1回戦は桧枝岐村、2回戦は飯舘村、3回戦は中島村に接戦で勝ち、準々決勝では前・本年度優勝の福島市と対戦し、延長戦での惜敗でした。「ベスト8」の結果を残し、本大会の幕を閉じました。

不安なスタートではありましたが、練習や試合を重ねるにつれ、徐々に選手達との信頼関係も深まり、福島市との対戦では感動溢れる試合ができ、近い将来「優勝」できるものと確信しました。

素晴らしい選手達に敬意を表するとともに、それぞれのチームに戻り、今後益々のご活躍を期待しています。

市長をはじめ、野球協会、選手・コーチ等関係者の皆様には深く感謝申し上げます。

最後になりましたが、温かく応援していただいた市民の皆様には、厚く御礼申し上げます。

第24回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)

11月18日(日)に行われた第24回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会では、総合第10位(5時間25分41秒)でゴールし、昨年16位より大きく順位を上げることができました。

各チームとも日本を代表するスター選手を起用する中、本市チームは、一人ひとりが一秒を大切にする総力戦の走りで、チーム一丸となったレースを展開しました。

問 生涯学習課 スポーツ振興係 ☎(23)2116



15区 東海林歩実選手から16区渡邊洋選手へのたすきリレー

みなさんに「感謝」


塚原和憲　監督

「第24回ふくしま駅伝」の際は、遠路早朝にもかかわらず、たくさんの市民のみなさんから熱い声援をいただき、誠にありがとうございました。

今回の大会においても昨年に続き、東日本大震災からの復興を願い、全国各地で活躍している一流の実業団選手を投入したチーム編成が目立ち、序盤からハイレベルな試合展開となり、予想以上にたいへん苦戦しました。

喜多方市選手団は、「ひとりひとりがみんなのために、それぞれの持ち味で役割を果たそう」と励ましあいながら、一区の総合25位から決してあきらめることなく、持ち前のチームワークで最終成績としては10位まで挽回させるたくましいレースを見せてくれました。

市の部では9位の結果で入賞は逃したものの、閉会式では昨年の成績(総合16位)から大きく順位を上昇させた功績が評価され、「敢闘賞」をいただいてまいりました。

7月から約4か月間にわたる活動の中、合同練習などに惜しみなくご協力くださったスポーツ推進委員さんをはじめとする関係スタッフのみなさん、ふくしま駅伝活動を深くご理解くださり、候補選手たちを常に励ましてくださったご家族、中学校・高校の先生方、職場のみなさんなどに対しまして、改めて深く感謝申し上げます。

シリーズ

喜多方市人づくりの指針

「人づくりの指針講師派遣事業」
～勉強会や研修会に講師を派遣します～

市では昨年度策定した「喜多方市人づくりの指針」を広く周知するため、偉人や指針の内容をわかりやすく解説する講師を派遣しています（人づくりの指針講師派遣事業）。

みなさんが所属する各種団体で、利用してみてはいかがですか。

人づくりの指針講師派遣事業

◆派遣講師
瓜生岩子刀自、蓮沼門三氏、藤樹学など、人づくりの指針についてわかりやすく解説できる講師を派遣します。

◆派遣場所　市内小中学校、公民館など

◆助成　年度内2回まで市が負担します。

◆派遣の例
◇小中学校・総合的な学習の時間・PTAの各種行事
◇公民館・各種事業での研修会
◇各種団体・各種行事・研修会など

◆申し込み　申請書提出の前に、実施希望の日時、場所、内容をご連絡ください。

問 申 生涯学習課 生涯学習係
☎(23)2115

熊倉小学校(9月19日)

今年度利用した熊倉小学校とあやめ大学の取り組みを紹介します。

熊倉小学校では、総合的な学習の時間で、「瓜生岩子」について学習しました。瓜生岩子刀自顕彰会の清水美代子さんが講師を務め、三・四年生の児童を対象に紙芝居で授業を行いました。


「瓜生岩子物語」紙芝居
熊倉小学校　児童の様子


熊倉小学校　四年
遠藤　優里華さん

瓜生岩子について感心したことは、人々のためにいろいろな事をつくした事です。おどろいたことは敵も味方も関係なく手当てなどをしてあげた事です。わたしも人に優しくしようと思いました。

あやめ大学交歓会(8月30日)

堂島地区公民館では、塩川町四地区合同で、あやめ大学交歓会を開催し、講師に公益財団法人修養団の久世郁夫さんを招き、「蓮沼門三生誕の地」山都町を訪ね、また、「蓮沼門三の生涯」についての講演会を行いました。


「蓮沼門三の生涯」講演会
あやめ大学の皆さんの様子


堂島あやめ大学
委員長
小室　智久さん

「愛なき人生は暗黒なり、汗なき社会は堕落なり。」本市の偉人の教えが、子どもをはじめ私達が目指す親和と努力が大事であると深く感じたところであり、会員皆が感銘と感動の講演会となりました。

問 申 生涯学習課 生涯学習係
☎(23)2115



福島県教育・文化関係表彰

今年度の県教育・文化関係表彰が行われ、社会教育功労者として**佐藤一男さん**、社会教育功労施設として**松山公民館**がそれぞれ受賞されました。

佐藤さんは、永年にわたる社会教育の進展に尽力された功績が認められたものです。また、松山公民館は、社会教育の振興に貢献する活動に対する功績が認められたものです。

おめでとうございます。

健康だより

風邪・インフルエンザ予防で元気に冬を乗り越えよう！

朝晩の冷え込みも厳しくなり、本格的な冬がやってきました。これからの時期は、風邪やインフルエンザの大流行が考えられます。

寒い会津の冬を元気いっぱいに乗り越えるために、正しい知識を身につけましょう。すでにご存じの方も多いかと思いますが、あらためておさらいしてみましょう。

風邪の予防法



◆石鹸を使っての手洗いと丁寧なうがい

手指に付いたウイルスを除去するために、多数の人が触るドアノブや、エスカレーターの手すり、スイッチなどに触れた後は、石鹸で手を洗う習慣をつけましょう。

また、手洗い場から出る時のドアノブなどが病原体に汚染されている可能性もあります。その場合は、アルコール消毒が有効的です。こまめにうがいをするのも忘れないでください。

◆人込みへの外出を避ける

やむを得ず外出する場合にはマスクを着用し、なるべく短時間で済ませるようにしましょう。

◆抵抗力を高めておく

①**栄養バランス**のとれた食事で、体力をつける。

②**睡眠**を十分にとり、疲れをためない。

③**服装**は、体を冷やさない工夫と体温調節しやすいものを。

④**適度な運動**で血行をよく保つ。

⑤**室温**は20℃前後、**湿度**は50～60パーセントに保ち、こまめに換気をする。

⑥**禁煙**をして、呼吸器粘膜の状態を正常に保つ。

咳エチケット



◆マスクの着用

咳やくしゃみの症状がある場合は、不織布製のマスクを正しく着用します。周囲に咳をしている人がいたら、マスクの着用を勧めましょう。

◆押さえる・2メートル離れる

咳やくしゃみをするときは、ティッシュなどで口と鼻を押さえ、他の人から顔を背け2メートル以上離れます。押さえるものがない時は、曲げたひじのあたりで口と鼻を押さえましょう。

インフルエンザとは？

インフルエンザは風邪とは違い、症状や感染力も強く、ときに重症化して命に関わることもあります。

◆インフルエンザの症状

突然の高熱（38℃以上）や頭痛、関節痛、筋肉通など全身の症状が強く、風邪と似た症状もあわせて現れます。

◆症状が重くなりやすい人

高齢者・乳幼児・妊婦・慢性疾患を持っている人は、特に注意しましょう。

◆インフルエンザの予防法

上記の風邪予防と同じで、手洗い・うがい、マスクの着用、免疫を高めるに加え、インフルエンザの予防接種を受けることが、重症化の防止に有効な方法です。



インフルエンザ予防接種

◆助成対象者

喜多方市に住民票があり、それぞれの条件に該当する高齢者・中学生以下の子ども・妊婦の方は、市の助成の対象となりますので、喜多方市のホームページ、または広報きたかた11月号11ページをご覧ください。

なお、実施期間は平成25年1月末までです。



※インフルエンザ予防接種は任意予防接種ですので、効果や副反応などをよく理解した上で、接種を希望される方に行うものです。

問 保健課 健康係 ☎(24)5223

あなたの風邪予防おしえて★



Q. かぜをひかないように、どんな工夫をしているの？みんなにきいてみたよ。

川上　莉央くん（5歳）

僕は今、嫌いな食べ物を頑張って食べるようにしています。好き嫌いしないでご飯を食べて、寒い冬も元気いっぱい過ごしたいです。



宇内　愛結ちゃん（9歳）
優斗　くん（7歳）

早寝・早起きを心掛けています。ダンスやソフトボールをして、病気に負けないよう運動もしています。



田澤　健太くん（10歳）
大樹くん（9歳）
寛夢くん（5歳）

僕たちは、毎日、外から帰ったら手洗い、うがいをしています。これからも、風邪やインフルエンザにならないように続けていきたいです。





栄養士の
知って役立つ　健康レシピ

《かぜ予防 レシピ》

かぜ予防には免疫力アップがいちばん。それにはやはり、毎日の食事から良質な栄養をとることが大切です。免疫機能をアップさせる食品は「たんぱく質」「ビタミン」「ミネラル」です。特に粘膜強化の「ビタミンA」、代謝機能を高める「ビタミンB」、抗酸化作用のある「ビタミンC」は「食べるかぜ薬」です。

今月のメニュー

＊＊ つぶつぶかぼちゃのスープ ＊＊



【材料（４人分）】
かぼちゃ1/4個、ねぎ10㌢、ブロッコリー1/4個
［スープ：水2カップ、固形コンソメ １個］
牛乳２カップ　塩、こしょう各適量
【作り方】
①かぼちゃは皮つきのまま5㍉幅の薄切りにする。ねぎはみじん切りにする。ブロッコリーは子房に分けて茹でる。
②鍋にスープ、①のかぼちゃ、ねぎを入れて煮る。かぼちゃに火が通ったら、おたまの底で形が残る程度につぶす。
③牛乳を加え温め、塩、こしょうで味を調え、ブロッコリーを散らしてできあがり。

【ポイント】
普段から野菜やフルーツをたっぷりとりましょう☆

210点の中から入選作品17点が決まりました

平成24年度　納税標語コンクール



▲受賞者の皆さん

喜多方市納税貯蓄組合連合会（阿部裕会長）は、市民の皆さんに税を身近なものとして理解していただくと共に、自主納税の輪を地域や職場にさらに広げるため納税標語を募集したところ、２１０点の応募をいただきました。

審査の結果、各部門合わせて17点の作品が選ばれ、11月12日、ヨークベニマル喜多方店２階特設会場で表彰式が行われ、受賞者一人ひとりに賞状と記念品が阿部会長より手渡されました。

受賞者は次のとおりです。（敬称略）

小中学生の部

【最優秀賞】
・納税で　強い絆の　街づくり
佐藤裕香　第一小学校６年

【優秀賞】
・納税は　復興支援の
かけはしに
鶴巻政紘　第一小学校６年
・税金を　納めて応えん
ガンバレ東北
坂内和　第三小学校６年
・納税は　明るい未来を　開く鍵
眞壁日向　第三中学校１年

【優良賞】
・一人一人の納税で
日本の未来に　太陽を
武藤誠　第一小学校６年
・税金で　みんなが笑顔の
国づくり
佐藤靖乃　上三宮小学校６年
・大事につかってほしいな
みんなの税金
遠藤千尋　第三小学校３年
・大事に使おう　みんなの血税
天野世那　塩川小学校６年
・喜多方の　絆のしるし　納税で
物江芽留　駒形小学校６年
・納税は　笑顔をつなぐ　夢の橋
大竹有哉　山都小学校６年

【佳作】
・だがし屋で　私も税金
はらってる
長谷川南未　第一小学校６年
・税金を　納めて豊かな
喜多方市
大塚千晴　第三小学校３年
・税金で　明るい未来と
平和な社会
大竹純佳　慶徳小学校６年
・平等だぜい（税）
みんなで納める　消費税
梅木望羽　塩川小学校５年
・その税が　国を作る　素となる
高田陽弘　駒形小学校６年
・納めよう　輝く未来　築きます
渡部志乃　山都小学校６年

一般の部

【優秀賞】
・納税が　ふるさとの未来を
助けます
菊地英晃　下台

問 税務課 税制収納班
☎(24)5219

喜多方市生涯学習推進計画（喜多方市スポーツ振興基本計画）［中間年次見直し］（案）へのパブリック・コメント（意見募集）

市では、生涯学習推進計画において中間年次に見直しを図ることとされており、計画の見直しの案がまとまりましたので、これを公表し意見を募集します。

◆**閲覧方法**　市ホームページへの掲載、生涯学習課または各総合支所教育課での閲覧
◆**公表・意見募集期間**　12月3日（月）～平成25年1月7日（月）
◆**意見の提出**　任意の様式に住所、氏名、電話番号を明記のうえ、生涯学習課または、総合支所教育課へ持参するか、郵便［平成25年1月7日（月）必着］またはFAX、Eメールにより提出してください。
※詳しくは、市ホームページをご覧いただくか直接お尋ねください。

問申 生涯学習課 生涯学習係☎(23)2115　FAX(25)7075　〒966-0086　喜多方市字西四ツ谷31番地
Eメールlifelong@city.kitakata.fukushima.jp

私がきたかた大使です



《齋藤昌三》※緑町出身(杏林大学名誉教授・社会福祉法人浅草寺病院元院長・首都圏桜壇同窓会前会長)

私は喜多方に生まれ育ち、高卒後は東京で暮らしています。大学医学部で研究・教育・診療に携わっていましたが、定年退職後は市内の病院で診察しております。美しい、会津の四季の移ろいを見るのも楽しみで、東京から毎週通っています。

この機会に日頃憂慮していることとその対策について述べることにいたします。

一、市内の医療環境です。喜多方も全国的な医師の不足と遍在の影響をもろに受けています。また診療所や病院の先生方は身を削って努力しておられますが、とくに夜間の救急医療が万全とはいい難い状況です。医療を一つの医療機関で完結することは困難な状況にありますが、豊かな知識・技術・経験を備えた先生が市医師会には大勢おられます。そこで市内にある医療機関が連携することにより一つの総合病院として機能する組織にすることが考えられます。患者情報を共有するために電子カルテを採用して各医療機関をネットで結びます。また患者さんの交通の手段として現在各病院が運行しているバスと市の「予約型乗合交通」を統合して利用します。実現するためには市医師会と市当局の協力が欠かせません。

二、母校喜多方高校の将来についてです。人口の減少と学区制適用の緩和により喜高の入学者はすでに定員が削減されたにも拘らず、入学希望者の定員割れが続いています。この状況から抜け出すためには他の高校にはない独自性・特色を打ち出すことが必要です。例えば中高一貫教育校としてすでに県立会津学鳳高校が開設され、人気を集めています。喜高を全寮制高校とすることを提言します。旧制高校の全寮制は人格形成に多大の貢献を果たして逸材を輩出したように、世界に通用する有為の人材が育つことが期待されます。良い学校の周りには良い街ができると言われており、喜多方の発展にもつながります。さらに全寮制高校は原発事故で避難している子弟の救済にも役立つと思われます。

みんなのページ

発明展入賞者紹介

第49回喜多方市発明展には、一般の部に1点、児童生徒の部に9つの小学校から48点の合計49点の応募があり、9月28日(金)～30日(日)に喜多方プラザにおいて一般公開を行いました

また、入賞作品は10月の第58回福島県発明展において展示され、上三宮小学校6年　渡部玲さんの作品「おでかけ安心キーボックス」が一般社団法人福島県発明協会長賞、同6年飯野咲妃さんの作品「スタンドバスマット」が社団法人発明協会会長奨励賞を受賞しました。

喜多方市発明展入賞作品(16作品・学校賞)は次のとおりです。

▼喜多方市長賞

飯野咲妃(すべらないかさ・上三宮小学校6年)



▲受賞者の皆さん

▼福島県発明協会長賞

飯野咲妃(スタンドバスマット・上三宮小学校6年)

▼会津喜多方商工会議所会頭賞

落合勇斗(虫取りあみ　ゲッ虫・第一小学校4年)

▼きたかた商工会長賞

山田直樹(ページおさえ～る・関柴小学校5年)

▼喜多方市教育委員会教育長賞

山田直樹(ひんやり汗とりタオル・関柴小学校5年)

▼奨励賞　穴澤正隆(すべらんぼん・第一小学校4年)、遠藤陽知(ひじガード・第二小学校4年)、小池夏生(くつ下はき機・第二小学校4年)、渋谷果恋(よごれないじょうぎ・第二小学校5年)、佐藤絹子(家の安全守るくん・第二小学校6年)、安部愛菜(電動粉ふるい・上三宮小学校6年)、大野有希(太陽熱くつかんそう君・上三宮小学校6年)、渡部玲(おでかけ安心キーボックス・上三宮小学校6年)、佐藤快莉(エコライト・関柴小学校3年)、今野一伸(最後まですえ～る・関柴小学校4年)
山内隆永(ダブルホッチキスアダプタ・一般)

▼学校賞

上三宮小学校

問 商工課 企業立地推進室
☎(24)5247